



土岐氏最後の拠点 古城山の魅力に迫る！

市内には、三名山のほかにも魅力的な山があります。

このページでは、

こうした山のひとつ、

大桑城を山頂に持つ「古城山」を紹介します。

激動の歴史を持つ大桑城

今から480年以上前の戦国時代、大桑城は美濃国守護の土岐氏の拠点として機能し、現在の大桑地区には城下町も築かれ、「大桑」は政治的機能を有する特別な空間であったと考えられています。しかし、斎藤道三との攻防を繰り返した末、1543年頃に落城。「大桑」の拠点機能は失われたとみられています。

大桑城は、「国盗り物語」にも登場するほか、落城にまつわるさまざまな言い伝えもあります。また城跡や周辺の遺構などもよく残っており、歴史を感じられる山です。

古城山に登る！

大桑城への登山道は、大桑地区側のはじかみ林道起点入口と、はじかみ林道の頂上付近の2カ所あります。

今回は、はじかみ林道入口付近からの登山道を紹介します。

入口付近の広場から左手に伸びる道を進むと、「大桑古城跡登山口」と書かれた石標があり、登山が始まります。

登山道を登っていくと、番所跡が現れます。番所跡を越えると、石垣や堀切、堅堀、そして幾重にも連なる曲輪群などが次々と現れ、山城の雰囲気を楽しめます。

また、途中「霧井戸入口」の看板に従って右手側の斜面を降りると、落城の際に家宝の金の鶏を沈めたと伝えられる井戸を見ることができます。



- 1 登山口にある石標
- 2 番所跡。この番所跡は、大桑城の城跡を示す重要な遺構です。
- 3 落城の際に土岐氏が家宝の金の鶏を沈めたといわれる井戸
- 4 頂上付近にあるミニチュア天守閣。大桑城の雄姿を再現しています。
- 5 城下の内外を区別する四国堀跡

麓の大桑地区にも注目！

「霧井戸入口」の看板を直進し急斜面に登ると、山頂を削り残した土塁のある主郭にたどり着きます。そこには、ミニチュア天守閣のほか、土岐氏の城跡であることを示す石碑や社があり、また、斎藤道三の居城、稲葉山城岐阜城をはじめ、壮大な展望を楽しめます。

かつて城下町があった大桑地区には、城下の内外を区別する惣構の機能を担った四国堀跡や、土岐氏の菩提寺である南泉寺など、大桑城や土岐氏にまつわる場所が残っています。

古城山登山の際には、ぜひこれらのスポットも巡ってみてください。

大桑城にまつわる 言い伝え

餅屋のおばあさんの話

大桑城の北側に青波という村があり、餅屋のおばあさんが住んでいました。

土岐氏と斎藤道三の抗争が激しくなるなか、守りの堅い大桑城を攻めあぐねた斎藤側の侍が、おばあさんに抜け道などがないかたずねました。

はじめは知らないと言い張ったおばあさんですが、早く戦が終わってほしいという思いから、「麓から城の下まで道幅くらいの草を刈っておき、枯れたところに火をつける」という攻略方法を教えましました。その結果、大桑城は落城してしまいました。

金の鶏の話

大桑城には「霧井戸」という井戸があります。

大桑城が斎藤道三に攻められ落城したとき、命からがら逃げ出した土岐氏が、家宝の金の鶏をこの井戸に投げ入れて、北方に落ち延びていきました。

金の鶏は、元日の朝に美しい声で3回鳴き、この声を聞いた人は幸せになると言われており、古城山の別名、金鶏山や麓にある金鶏の滝の名前の由来にもなっています。

釜ヶ谷山



伊自良地域の西北端に位置する釜ヶ谷山は、お釜を伏せたような丸みを帯びた山で、伊自良地域を縦断し、岐阜市に入る伊自良川の源流もあります。

釜ヶ谷山は麓にある甘南美寺との関わりが深く、中腹に甘南美寺の奥の院があるほか、僧たちが修行をした行者岩や33カ所あると言われる石仏が目をはひく、歴史ロマンあふれる山です。



ハリヨ公園

以前はこの地域にも多く見られたハリヨを復活させようと整備された公園です。岐阜県と滋賀県の一部にしかないという、ハリヨ。きれいな伊自良川の伏流水を取り込んだ池に放ち、観察を兼ねて繁殖させています。



釜ヶ谷の恋人

あらすじ

さくらは、市内施設でお手伝いをしていたときに、山県市を散策するカップルに出会った。ケンカをしてしまったという男性に、仲直りして欲しいさくらは……



伊自良地域の西北端に位置する釜ヶ谷山は、中腹に甘南美寺の奥の院があることから、僧たちが修行したと言われる行者岩や山道に点在する石仏など、歴史を感じさせるスポットがたくさんあります。登山口近くの甘南美寺を訪れてから登山をすると、こうした歴史ロマンを感じられるかもしれません。

釜ヶ谷山のロマンは、歴史だけではなくありません。麓にある伊自良湖は、平成28年1月に「恋人の聖地」に認定されています。伊自良湖畔では、定番のスワンボートをはじめ、モニュメントのベンチや、弁財天をまつる甘南美寺で祈とうした恋する絵馬、そしてピンクカレーやピンクラーメンといったグルメまで、恋人同士で楽しめるスポットが盛りだくさん。

桜や紅葉、ワカサギ釣りなど一年を通して楽しめるのも魅力です。

ロマンあふれる
釜ヶ谷山で、心も体も
リフレッシュ！



「恋人の聖地／伊自良湖」



また、伊自良湖は平成28年1月に「恋人の聖地」に認定されました。縁結びをつかさどる弁財天をまつる甘南美寺で祈とうした「恋する絵馬」を用意し、恋人だけでなく出会いを求める人も祈願ができます。さらに、湖畔の「ニューいじら湖荘」ではピンクカレーやピンクラーメンなど、恋人の聖地にちなんだグルメも用意しています。ぜひ、伊自良湖に素敵な思い出をつくりに来てください。

伊自良湖は、周囲約2.4キロメートルに54万トンの水量をたたえた美しい人造湖です。名古屋近郊から車でわずか1時間半というアクセスの良さは、ちょっと思ってたってリフレッシュするにはピッタリのスポット。

春は桜、夏は深緑、秋は紅葉、冬はワカサギ釣りや1年中楽しめるのも魅力です。



てんこもり農産物直売所



伊自良地域の入り口に位置する「てんこもり農産物直売所」には、市内で育てられた農産物の直売所と、地元の食材を使った料理を味わえる食事処があります。

農産物も食事処の料理も、食べておいしく体にうれしいものばかり。ぜひ山県市が誇る健康的なおいしさをお試しください。

香り会館、ハーブレンド



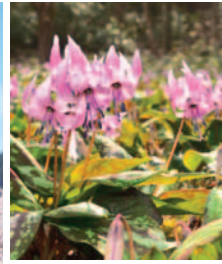
四国山香りの森公園の一角にある「香り会館」と「ハーブレンド」はどちらも香りをテーマにした施設です。香り会館は、全国でもめずらしい「香り」をテーマにした体験型施設です。

季節のリースをはじめ、香水やアロマキャンドル作りなど、いろいろな香り作りが気軽に体験できます。

ハーブレンドでは、公園内で育てられたハーブなどを使ったハーブティーやブルーベリージュースなどが味わえます。

また、市内産の豚肉や黒にんにくを使ったご当地バーガー「やまがた元氣玉バーガー」もハーブレンドで食べられます。

春



魅力がいっぱい！

夏





秋



山県には、まだまだ

冬



「山県さくら物語」の聖地巡礼、
いかがでしたか？
今回は、3作品で紹介した、
市内の魅力を上げました。
でも、山県の魅力は
これだけではありません。
春夏秋冬、景色、食べ物、
イベント、そして人…
ぜひ、まだまだたくさんある
魅力を探して、見つけて、
好きになってください！





広報山県
Kouhou YAMAGATA

発行 山県市
〒501-2192
岐阜県山県市高木1000-1

編集 企画財政課
Tel 0581-22-6825
Fax 0581-27-2075

URL <http://www.city.yamagata.gifu.jp/>
E-mail info@city.gifu-yamagata.lg.jp

R270 **VEGETABLE OIL INK** **UD FONT**
この広報紙は再生紙を使用し、大豆油を含む植物油を使用したインキで印刷されています。
by MORISAWA

編集後記

また一人、消防団員が犠牲になりました。九州北部豪雨で避難を呼び掛けた団員が。東日本大震災でも多くの団員が亡くなっています。消防団の式典では殉職した消防職団員への黙祷が行われます。若い頃、消防団で殉職ということがどこか他人事でした。入団して分団・予備隊と20：何年目になったでしょうか。分団役員の頃は団員の無事を常に考えていました。消防団活動で死なない体制の構築と、被災地域の皆さんの一日も早い復興を祈ります。

まちの話で掲載したように、「歯と口腔の健康づくり優良児童」審査会を取材しました。審査会に臨んだ子の歯は、きれいな歯並びで真っ白でした。歯は、食事をおいしくいただく、かみしめることで全身のバランスを整えるなど、全身の健康につながる大事なものです。これからもずっと、大切にしていきたいですね。

皆さんは、「山」と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。今回の特集は、山県の魅力を発信しているキャラクター、山県さくらと一緒中山県の山の楽しみ方を再発見するガイドブックです。昨年の8月号に引き続き、山県のいろいろな魅力を改めて感じてもらえる広報紙を目指しました。市民の皆さんはもちろん、市外の知り合いの方も誘って、ぜひ市内の魅力を再発見してください。(N)